

令和8年度結城市地域おこし協力隊（若者が地元を推せるまちづくり）募集要項

1 目的

結城市は、関東平野のほぼ真ん中、都心から約70km圏内に位置し、鉄道や幹線道路による交通アクセスに恵まれた、都市の利便性と地方の暮らしやすさを併せ持つまちです。市南部には工業団地や農業地域を有し、北部市街地には寺社や見世蔵など歴史的な建造物が多く残るほか、結城紬や桐製品、酒や醤油などの伝統産業が息づいています。

一方で、進学や就職をきっかけに市外へ転出する若い世代が多く、市内に在住・通学する生徒・学生が地域に魅力を感じ、将来の仕事や暮らしにおいて、定住やUターンを選択肢の一つとして考えられる環境をつくることが課題となっています。

そこで、結城市への愛着や誇りを育み、地域の魅力を自分の言葉で語り、「将来も地域に関わりたい」「自分も結城の未来を描きたい」と思える人を増やすため、若者と地域の人・団体・事業者・学校・行政などをつなぐコーディネーターとして活動する協力隊を募集します。

※本事業では、居住地にかかわらず、学校、仕事、地域活動などを通じて関わる結城市を「地元」と捉えます。

※本事業における「推せる」とは、単に地域を好きということだけでなく、地域の魅力や特徴を知り、自分なりの視点で外に向けて発信したり、地域に主体的に関わったりできる状態を指します。

2 活動内容

（1）活動分野

若者が地元を推せるまちづくり

（2）活動テーマ

若者が集い、地域とつながり、未来を描けるまちづくり

（3）ミッション

若者と地域をつなぐコーディネーターとして、市内または近隣の高校や大学・専門学校などと協力し、若者が地域とつながり、地域の未来を考える場を提供します。

活動内容の詳細は、隊員本人の希望や経験、スキル等を踏まえて計画し、市の事業と連携しながら決定します。

① 若者が集う交流の場の創出

高校生や大学生等を対象に、学校や家庭とは異なる場所で気軽に集い、交流できる「サードプレイス」を創出します。コミュニティスペースの企画・運営や交流イベント等を通して、若者同士の出会いや地域との接点を生み出し、若者が「参加したい」「やってみたい」と思えるきっかけを提供します。

② 未来デザイン会議（仮称）の企画・運営

市内に在住・通学する高校生や大学生等を対象に、地元での就職や創業、まちづくりなどについて考える対話の場を企画・運営します。若者自身が地域の未来を考え、意見やアイデアを発信できる機会を創出します。

③ 隊員の経験・スキルを活かした若者向け企画

隊員自身の専門性や経験、興味・関心を活かし、若者の学びや交流・チャレンジにつながるイベントやワークショップ等を企画・実施します。

④ その他フリーミッション（自主企画）

上記の活動を前提としつつ、隊員の活動状況や希望に応じて、地域活性化につながる自主的なプロジェクトを企画・実践することができます。特に、退任後の定住・就労（起業、就農等を含む。以下同じ。）につながる活動については、地域や関係者と連携しながら積極的に取り組むことを想定しています。

3 応募条件・求める人物像等

【応募条件】

以下の全てに該当する方

- (1) 三大都市圏内（※1）の都市地域・指定都市または三大都市圏外の指定都市（※2）に現に住所を有し、委嘱後に結城市へ住民票を異動し居住できる方

※1 三大都市圏：首都圏・中京圏・近畿圏のこと。

※2 三大都市圏外の指定都市：札幌市、仙台市、新潟市、静岡市、浜松市、広島市、岡山市、北九州市、福岡市、熊本市のこと。

- (2) 地域住民とともに活動し、誠実に職務を遂行できる方
(3) 任期終了後に結城市で定住・就労する意向を持つ方
(4) 普通自動車運転免許を取得している方（採用までに取得見込を含む）

【求める人物像】

- (1) 地域との関わりを大切にし、周囲と円滑にコミュニケーションを図りながら、若者の意思を尊重できる方
(2) 自らの活動について SNS 等で積極的に情報発信できる方
(3) 挑戦したいアイデアや目標を持ち、地域資源を活かした企画を実行できる方

【歓迎する経験など】

- (1) ファシリテーションや対話の場づくりの経験がある方
(2) 教育・キャリア支援などに関する仕事や学生団体・ボランティアなどの活動の経験がある方

4 勤務条件

待遇	内容
(1)募集人数	1 人
(2)任用形態	結城市地域おこし協力隊設置要項に基づき結城市長が委嘱します。 ※市との雇用関係はありません。
(3)委嘱期間	委嘱の日から最長3年間とし、年度ごとに更新します。 ※着任日については相談に応じます。

(4)報償費(給与)	月額291,600円(月160時間)を上限とします。 ※活動日数が上限に達しない場合は、活動実績(日数又は時間)により算出した金額をお支払いします。 ※所得税(10.21%)を控除した額が支給されます。 ※上限額は、令和8年度現在の額です。
(5)活動時間	1日8時間、週3日～週5日程度 ※始業・就業時間は活動内容により隊員が設定できます。
(6)福利厚生	市との雇用契約を結ばないため、国民健康保険や国民年金は隊員自身で加入していただきます。
(7)住居	民間の賃貸住宅等を隊員自身で契約していただきますが、月額5万円を限度に市が家賃及び駐車場賃借料を補助します。 ※引越し費用、敷金・礼金・光熱費等については隊員の自己負担となります。
(8)活動に関する資金	■活動に係る車両の借上に要する経費 市内の移動には自動車が必要不可欠です。活動には隊員の自家用車を使用していただきますが、移動距離に応じて月額20,000円を上限に市が補助します。 ■通信費 実費分を市が補助しますが、活動に使用するパソコンや携帯電話等は隊員各自で用意していただきます。 ■その他活動費 上記のほか、隊員の活動や研修に関する費用について、結城市地域おこし協力隊活動費補助金交付要項に基づき予算の範囲内で補助します。 ※(7)住居、(8)活動に関する資金に対する補助の合計額は、年度上限額2,000,000円。ただし、委嘱期間の始期または終期が年度の途中に当たる場合、上限額を12で除した額に活動月数を乗じた額
(9)兼業	地域おこし協力隊の活動に支障のない範囲で可能です。

5 着任後のフォロー体制・支援制度

(1) 伴走支援

着任時のオリエンテーションや視察同行、月2回程度の定例会を通じて活動計画の策定や振り返りを支援します。市職員が随時相談に応じます。

(2) 研修・スキルアップ

総務省・県などが実施する研修や相談窓口を紹介します。必要な資格取得や先進地視察の費用を活動経費として認めます。

(3) 起業・定住支援

任期2年目から任期終了3年後までに活用できる最大100万円(1人以上の新規雇用を行う

場合は最大 200 万円) の起業等支援補助金や市の創業支援制度などを案内し、事業計画の作成を支援します。

6 応募・選考

(1) 応募

① 応募方法

「結城市地域おこし協力隊隊員応募申込書」に必要事項を記入し、履歴書(写真添付)、住民票の写し、普通自動車運転免許証の写しを添えて提出してください。

② 受付期間

令和 8 年 8 月 3 1 日(月) から令和 8 年 1 0 月 1 6 日(金) まで

③ 提出先

郵送・持参の場合 〒307-8501 茨城県結城市中央町二丁目 3 番地
結城市 企画財務部 企画政策課 政策調整係

E メールの場合 kikaku@city.yuki.lg.jp

※封筒または Eメールの件名に【地域おこし協力隊応募】と明記してください。

(2) 選考

選考は 1 次審査(書類)、2 次審査(面接)によって行います。

区 分	審査方法・通知方法
第 1 次審査 【書類審査】	提出された書類を審査し、選考結果をメールおよび通知文により応募者全員にお知らせします。
第 2 次審査 【面接審査】	第 1 次審査に合格した方に対して、個人面接を行います。 なお、面接日・面接場所については、第 1 次審査合格者にメール及び通知文によりお知らせします。
委嘱の決定	第 2 次審査を受けた方に対して、メールおよび通知文で可否をお知らせします。

7 問い合わせ

応募や活動内容等について不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

結城市 企画財務部 企画政策課 政策調整係

住 所：〒307-8501 茨城県結城市中央町二丁目 3 番地

電 話：0296-34-0404 メール：kikaku@city.yuki.lg.jp